

海外インターンシップ報告書

氏名	平田竜暉
所属	鹿児島大学 教育学部 4年
渡航先	香港

1. 参加目的

鹿児島県の商品や情報をどれだけ多くの海外の方々が知っているのか。どういう印象を日本に対して持っているのか。同様に、今回の企業さんの商品である椿油にどれだけ興味をしめすのかについても気になったので、実際に現地へ赴き確認したいと思った。現在、就職活動をしているが、就職後、世界的にグローバル化が進み、日本にも外国人がたくさん来る環境が変わっていくので、在学中に少しでも海外に対する見方、感覚、考え方を知りながら、海外という環境で自分がどれだけやっていけるのか試したくなった。そういった環境の中で、自分に足りないところを見つけたいとも思った。

2. 大変だったこと・つらかったこと

ひとつは「言葉の壁」である。自分の英語力が足りていないというがあり、思ったようにコミュニケーションがとれなかった。実際にアクアプラザというお店に調査に行ったとき、上手く説明できず、店員に少し迷惑をかけてしまったことがとても心残りである。

また、ゲストハウスで同じ部屋になった海外の方から、話しかけられたが、聞き取りが馬卵できず、相手に失礼なことをしてしまった。とても申し訳ない思いで一杯になった。自分の英語力が足りないことがわかった。

3. 楽しかったこと

英語力は足りないが、単語だけでも伝わったことが楽しかった。現地の人、ホテルの人など気を使ってくれているのか道を教えてくれて、心遣いあるサービス精神ある方に恵まれたことがとても記憶に残っている。

また、鹿児島県人会の方々とおつながりを持てたこと嬉しかった。県人会の方とお話を

通して、香港の暮らしぶりを知りながら、自分が住んでみたらどうだろうと想像することも楽しかった。実際に香港に住んでいる方の日常など、もっと深い話もきいてみたいと思った。香港はいろんな国の人が集まっていて、そこに自分がいるということが新鮮であり、多国籍の環境にいることがとても気分が高まり、楽しかった。

4. 達成できたこと

鹿児島出身、の香港で観光関係の仕事をしている柿本さんと、インド人の旦那さんに、椿油の化粧品を使って頂いた。そこでは、香港での美容に関する店がある百貨店の情報や、商品の売り出しかたなどについても少しアドバイスをいただくことができた。

その方のアドバイスでもあるが、まずは現地に在住の日本人の方やスパを営んでいる方などから知ってもらい、商品の良さを知ってもらう、体感してもらうことが大事だということに気づくことができた。

また、いろんな場所に調査を行う際に、できる限りの英語で取り組むことで自分の英語力の限界を知ることができた。その一方で、英語だけでなく何とかしてでも伝えたいと思うことで、自然とジェスチャーやスマートフォンの翻訳アプリを駆使してコミュニケーションをとろうとする自分に少し驚いた。香港のお店の方々が、英語と広東後だけでなく日本語も駆使して営業しているところを実際にみているからか、とても積極的に活動できたのだと考える。



5. 渡航前と渡航後の自分自身の変化

どんな環境でも自然となれてくると思った。香港は世界各国の人が集まる場所なので、英語や広東語、ヒンディー語など様々な言語の言葉が飛び交っているが、それに自分が戸惑わなくなった。

また、食べ物を色々食べられるようになった経験から、なんでも挑戦してみよう、楽しんでみようと思った。郷に入っては郷に従えという言葉があるがそれが大事だと思う。そこから見えてくる世界は自分にとってとても視野が広がることに繋がると考える。

6. 現地での商品の反応または市場調査の内容と結果

4. にもあるが、椿油は質がいいので、口コミが良いのではないかとアドバイスを頂いた。SPAなどに広め、現地に住んでいる方の口コミで広めていくのが良いかもしれない。

また、現地で働く日本の美容師のかたからのアドバイスで、オーガニック商品ということは今以上にアピールすることで、手にとって試してもらいやすくなることが分かった。

7. 商品が現地で広まるためには、どうする必要があると思いますか。

6と同様、口コミも良いと思うが、その他にも鹿児島の方と香港の方が交流できる機会を設けるのが面白いと思う。その中で、興味がある人を増やし、イベントで椿油のお話などできたらと思う。その前に鹿児島県内での認知度も同時にあげるためのPRをする必要もあると思う。

8. 海外インターンシップを通して、あなたにとって「働くとは？」何ですか。

人と人とのつながりを生み、自分の可能性を広げていくことと考える。
働く中で人と知り合い、一緒に働く中で、自分のできること、したいことが広がるのではないかと思う。そのなかで必要なもの、例えばお金やスキルを得ることで可能性を現実のものにしていけると思う。

9. 現地での活動を振り返って、感じたこと

今までほとんど海外に行ったことがなかったが、海外にまた行きたいと思った。鹿児島に来ている海外の方にもっとフレンドリーに話かけ、困っている人がいたら手助けをして、恩返しができたらと思う。このように、香港に来て感じたこと学んだことなどを少しでも発揮できたらと思う。

また、今以上に海外の人と意志疎通できるように英語のスピーキング能力もつけたい。

